

令和3年度通常総会 書面表決で開催



Love ないぜん 第40号

地縁団体内膳町自治会通信

発行:地縁団体内膳町自治会

会長に細川和勇氏が再任

本年度の総会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面での議決とし、令和3年5月16日必着で書面表決書をご提出いただきました。

令和3年5月1日現在の会員数は530世帯1338人、書面表決書提出数451世帯1141人で自治会規約第19条、会員の5分の1以上に達しており以下のとおり議決が成立了しました。

第1号議案 令和2年度事業報告

賛成1141、反対0

第2号議案 令和2年度決算報告

賛成1141、反対0

第3号議案 規約一部改正(案)

賛成1136、反対5

第4号議案 令和3年度役員(案)

賛成1138、反対3

第5号議案 令和3年度事業計画(案)

賛成1141、反対0

第6号議案 令和3年度収支予算(案)

賛成1141、反対0

第1号から第6号までの議案について、過半数の賛成をもつて可決されました。

ご挨拶

新緑の候、皆々様におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は地縁団体内膳町自治会の活動にご理解、ご協力いただき、誠にありがとうございます。先般の通常総会は書面での表決となりましたが、会員皆様方のご理解により早々ご承認賜りましたこと、先ずは以て厚く御礼申し上げます。現在まで築き上げてこられました歴代会長は「内膳愛」をもつてイノベーションし、若手育成等の素晴らしい事業展開をされて来られました。今日に至るまでコロナ禍により逼迫した状況のまま推移しており、昨年度私どもも思うように事業が出来ませんでした。しかしながら、この難局を会員皆様方と共に乗り越えなければならぬと思つております。さて、本年度も私どもには大切にしております三つの思いがござります。

一、ヤング・イン・ハート（心に若きを持とう）ジョン・F・ケネディ大統領が老若男女の聴衆に対し、このように冒頭演説しています。マイ・コール・イズ・ヤング・イン・ハート「若きを持った諸君」と表現しています。若さというのとは年齢ではありません。「心に持つ情熱」であり、加えて「一所懸命させていただく」ことであります。

二、互いに対する愛を持とう（しあわせの語源）私どもの先輩であられます薬師寺の加藤朝胤様の語録であり、現在は管

くして、到底届くものではございません。どうぞ今後とも倍旧の暖かいご支援、ご友情を賜りますよう衷心よりお願い申し上げましてご挨拶にかえさせていただきます。

令和三年六月

地縁団体内膳町自治会
会長 細川和勇

地縁団体内膳町自治会

部会員の紹介

(敬称略)

地縁団体内膳町自治会の各部会員が決定いたしました。
皆様のご協力を宜しくお願ひいたします。

★自治委員部会

部会長 米谷 善及
副部会長 田口 義仁
部会員 増田 博文
〃 小川 延行

★財産管理運営部会

部会長 小林 正雄
副部会長 小柳 和彦
部会員 岡本 光司
〃 竹邨 浩
〃 桶谷 充廣

★駐車場運営協議会

委員長 細川 和勇
委 員 下田 吉美
〃 丸谷 隆久
〃 上田 雅史
〃 井上 喜夫
〃 小林 正雄

★安心安全環境部会

部会長 大谷 明雄
副部会長 阪西 武男
部会員 杉井 祐介
〃 細木 樹
〃 辰巳 忠由
〃 小松原 正明

よろしく 新自治委員の皆様

1 丁目	2 丁目	3 丁目	4 丁目	5 丁目
吉隆義浩	文博進	輝孝	善和	下嶋
隆義	進輝	孝義	和善	木本
田村	田備	田守	田守	黒竹
田田	田備	谷田	田守	堀増
田田	田備	田田	守谷	木森
田田	田備	田田	守谷	吉田
田田	田備	田田	守谷	田田
田田	田備	田田	守谷	米山
田田	田備	田田	守谷	大安
田田	田備	田田	守谷	今杉
田田	田備	田田	守谷	上井
田田	田備	田田	守谷	上井

令和 3 年度 内膳町自治委員名簿 (敬称略)

令和 3 年度の檍原市八木地区自治委員内膳町支部の委員が次の方々に決まりました。(左記参照) 前年で退任されました。また新たに選任された委員の皆様は、内膳の地域発展の為、どうぞよろしくお願ひします。

令和 3 年度内膳町の自治委員を紹介します

近鉄大和八木駅を囲む町

大和八木駅は 21 世紀の檍原市の玄関口であり、その東西南北を取り囲むように、内膳町の一丁目が位置しています。

内膳 ないぜん・うちのかしわで

内膳 ないぜん・うちのかしわでとは内膳司 ないぜんし・うちのかしわでのつかさの略で、律令制で宮内省に属し、天皇の食事をつかさどつた役所、天皇の食膳について調理を担当する管司 大司 とされ、檍原市膳夫町 かしわでちのよう も膳夫 かしわで 氏が天皇の料理人であつたという由来で町名になつたようです。内膳町は檍原市曾我町の隣になり、蘇我氏の食事をつかさどつていて、内膳 ないぜん・うちのかしわで といい伝えられています。こうした古より関わりでもつて地名になつたと推測されます。文献上では貞和三 一三四七 年の春日大社文書に、当地名が「内善」として最初に見えます。応永六 一二九九 年の文書にも同地名で書かれたあと、天文一五 一五四六 年の興福寺関係文書で初めて「内膳」と書き換えられています。この間に地名が「内善」から「内膳」となり、その後に現地名が定着したのでしょう。「内膳村」として江戸時代を経た当地は、明治二二年に耳成村の大字となります。昭和二四年に八木町の大字となり同三年、檍原市発足で市域に入り同年一〇月に「檍原市内膳町」となりました。



開催日 7月 23 日 (金・祝)
時間 11 時~12 時
場所 内膳大師堂(2 丁目)

毎年恒例の地蔵菩薩(お地蔵さん)の祭り、「地蔵盆」が 7 月 23 日に営まれます。当日は、諦聴寺のご住職により読経があげられます。本年度も新型コロナ感染症予防のため、地縁団体の役員のみで執り行う予定です。

今号から名称が変更になりました!

Love Naizen
ラブ ないぜん

自分たちのまちを知り、自分たちのまちを愛する。そして、素敵なお風、爽やかな風を吹かせて、自分たちの力でその未来を築こう。「まちの魅力」をみんなが共有することで、もっと、もっと、好きになってもらいたい。あなたがこのまちで、好きな場所、好きな食べ物、好きなひと・・・。この魅力あふれるまちを、みんなにも好きになってほしいから。

地縁団体内膳町自治会 令和2年度の活動紹介

令和2年度はコロナ禍により通年の行事を実施出来ませんでした。しかし助け合う、支え合うという『しあわせの語源』を実施することが出来ました。

独自給付金（見舞金）の配布

昨年度は地縁団体内膳町自治会が発足して20周年という節目の年でしたが、新型コロナウイルス感染拡大による様々な自粛生活の中、内膳町も恒例の桜まつりや秋まつりの開催を断念いたしました。そのため会員の皆様への手助けになればとの思いで地縁団体内膳町自治会の会員を対象に1世帯あたり2万円の独自給付金（見舞金）の配布を行いました。



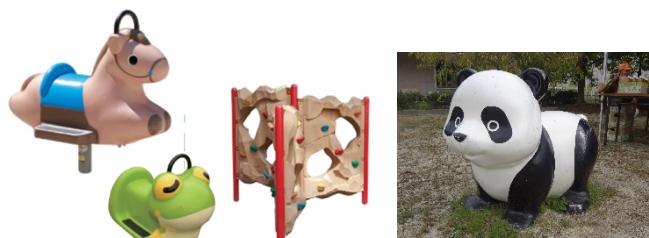
地縁団体内膳町自治会 令和3年度の活動予定

桜まつり（令和4年3月末予定）



さくら公園遊具増設

以前から要望の多かった、さくら公園への遊具増設を予定しています。安全管理のしやすいものを設置予定です。



内膳町秋まつり（10/24予定）



「内膳町秋まつり」は昨年度で開催10回目を迎える予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大により中止となりました。本年度は感染症対策にも一層取り組みながら、開催内容を見直し、安心な秋まつりとして開催を予定しています。



特別対談



地縁団体内膳町自治会

会長 細川 和勇 氏

樋原市

市長 亀田 忠彦 氏

“ちょっと素敵な樋原市”を目指して

市長 まず、すみれホールをワクチンの接種会場として無償提供していただきことを、細川会長以下役員の皆様でご了承いただいたと先日お聞きして、大変ありがとうございます。すみれホールは大和八木駅より非常に近く、できれば接種会場として利用することができないかと考えて

本市におけるワクチン接種状況はいかがですか。また、ワクチン接種会場として「すみれホール」を無償で使用していただきてはと役員会で承認し、「提案させていただいている。どうか有効利用してください。お役に立てれば幸いです。

市長 こちらこそよろしくお願いします。

会長 本日は貴重なお時間を
いただき本当にありがとうございます。本日の対談では互い
の活動や施策を知ることで、今
後の連携を図ると共にこの地
域を前進させていくために有
意義なものにしたいと考えて
います。よろしくお願ひしま
す。

もう一つ、ワクチン接種は今どうなっているかということですが、当初ワクチン接種が始まつた頃は、できるだけ早く接種するという目標があり、概ね8月末ぐらいに完了することで、スタートしたのですが、政府が7月末までに65歳以上の方に打ち終えるという方針を出しましたので、そこから急きよ接種体制を増強していかねばならない作業がかなり大変でした。ようやく65歳以上の方で、希望される方へのワクチンの接種を7月末までに完了できるという体制が取れたこと、また、7月末までに予約が取れなかつた65歳以上の方に関しても、前倒しで予約の取り直しをしていただいています。この作業もほぼ完了したということがありますので、希望される65歳以上の方は7月末までにワクチンを接種し終わることができるということになります。まずは基礎疾患のある方に優先的に接種していただくことになります。それと、よくTVや新聞でも取り上げられてくるエッセンシャルワーカーと呼ばれる、警察官や消防士、幼



会長 市庁舎建設事業、県立医科大学・附属病院を核としたまちづくり事業、そして市スポーツ施設の活用及び整備に関するごとを端的にお聞かせ願えますか。

稚園や保育所・小中学校の先生、ごみの収集に関わる人などに、優先的に接種していくということを8月以降行つていきます。また、64歳以下の一般の市民向けの接種も併せて行います。これも政府が提唱している11月末に接種し終わる体制を確立していますので、今後は、予約をしつかり取つてもらうということになります。また、接種券がいつ頃届くかということなのですが、7月5日から順次発送となりますので、早い方であれば、7月6日か7日にはお手元に着きます。さらに医師会の皆様方にご協力いただき、50数か所で個別接種が可能になりましたので、ワクチン接種については順調に進めさせていただいております。

市長

市長 端的にご説明するのはなかなか難しいのですが、基本にあるのは、どの事業も全て樋原市の発展に繋がることが大前提にあるとので、あれば、そもそも事業を実施することもありません。その中で今おつしやられた、樋原市の本庁舎の建設事業、医大の整備、スポーツ施設の一体整備ということが、大きな事業として取り上げられていますが、新本庁舎の建設については、一旦、事業を止め、まずは既存の施設に機能を移転させ、耐震のない現在の本庁舎を安全に解体・撤去することを検討しております。大和八木駅周辺エリアは、樋原市の中でも最も価値が高いと言えます。そういう場所に市役所があつたほうがいいじゃないかとう意見も当然あるし、いやいやもつと有効的に活用したほうが、街の賑わいに繋がるのではないか、という考え方もあり、庁舎を建てる、建てないを別にしても、この大和八木駅周辺が、もつともつと賑わうような整備をしていかないといけないと思つております。

すので、これも積極的に進めていきたい。駅の問題もありますが、市民の皆さんにしっかりと納得をしていただけるような方向で進めていただけたらと思つております。また、スポーツ施設の一体整備についても、奈良県は全国的に見てもスポーツ施設の整備が遅れております。全国大会に出場された方などが、奈良県の施設は、とにかく古くて恥ずかしいと言われるのをお聞きしたことがあります。奈良県全体として、スポーツ振興には力を入れていかないといけないという中で、10年先に国体を奈良県で実施するということがほぼ決定しましたので、これがひとつきっかけになるのではないかなど。奈良県全体としてのスポーツの拠点を橿原市に整備することによつて、橿原市の発展、さらには中南和地域の発展にも繋がついくことと思います。今まで全国的に遅れていたスポーツ施設をリニューアルし、その主要な施設が橿原市に点在することによって、いろいろなスポーツに関わつている方たちの利便性にも繋がつていくのではないかと思います。これもトータル的に見ると、橿原市にとつてプラスになるのではないかなどと考えています。そういうことを考えて、この3つの事業、自分の考え方をいかに皆さん方にご理解していただけるのか、また、効果がどうものであるのかという

会長

は、本年で21年目の新たな一步を歩みだしました。『内膳愛』をスローガンに掲げ、明日の内膳町を担う子どもたちに『夢と希望と愛・・・そして感動』を与えられるよう、また『内膳町に住んでよかつた』と思つてもらえるよう事業展開を目指しております。市長が考える「夢と希望と愛ある社会」とはどのようになりますか。

市長

市長 素晴らしいスローガンだと思います。権原市が目指すまちづくりも内膳町の皆さんが掲げておられるスローガンに近いものがあります。権原市に住む人が、権原市に住んで良かったと思つてもらえるまちづくりを進める。子どもたちのニーズ、年配の方のニーズ、さらには障がいのある方のニーズと、個々



てあります。

会長　先日、広報かしはらで拝見させていただきました、令和3年度施政方針は、私ども会長挨拶と相通するものがあると思います。今一度、施政方針をお聞かせ願えますか。



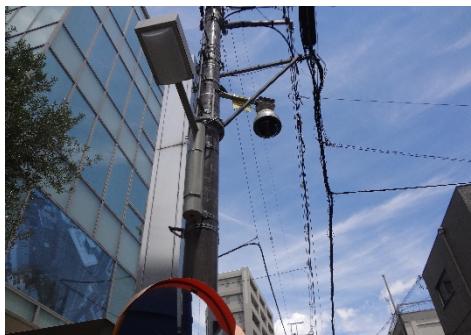
市長 先ほどから大きな事業についてお話ししさせていただきました。令和3年度のそれ以外の取り組みの中で特に力を入れているのは、子育て環境や教育環境の充実を図ることで「子育てしやすい街日本一」を目指していくこと、また、京奈和自動車道の早期開通を目指すことで、地域産業の活性化を図りながら、新たな雇用を生む企業誘致などを促進することなどがございますが、特に肝いりの取り組みとして「デジタル化の推進」があげられます。本年4月にデジタル戦略課を創設し、民間からデジタルコーディネーターを2名採用し、行政の効率化と市民の皆様の利便性の向上などをを目指し精力的に活動しています。先日からはデジタル技術活用施策検討のための課題調査（市民アンケート）を実施したところ、パブリックコメ

ントの返信数と比べるとはるかに多い約400件のご意見をいただきました。市民の皆様のデジタル化の促進に关心の高いことがよくわかります。皆様もご承知の通り、コロナウイルス感染症の拡大により、今までの生活習慣が大きく変わりました。オンライン会議やテレワークなどはその代表的なものですが、今までの概念を大きく変えていく必要があります。デジタル化の促進、ICTの活用により、市役所における作業の徹底的な効率化（決裁書類の押印のデジタル化）を図りたいと考えております。そして、教育現場においてもICTの活用が進められています。小中学校の生徒一人一人にパソコンを1台整備し、国が推奨するGIGAスクール構想に沿つて、ICTの活用による児童生徒の個々の学習熟度にあわせた学習ができることがを目指していきます。デジタル化の推進はともすれば人と人との触れ合いの機会が少なくなるイメージを受けられる方もいらっしゃるかもしれません、決してそうではありません。デジタル化できる分野は徹底的にデジタル技術で効率化を図りながら、細川会長のご挨拶にある、人と人が支え合うべきこと、古来より続く古き良き伝統を守りながら地域を持続可能なまちにしていくためにもデジタル化を促進していくということ

会長 最後になりましたが、亀田市長の心意気が垣間見えたようと思いました。「ちよつと素敵な樺原市」を目指していただき、施政に邁進していただきたいと思つております。地縁団体内膳町自治会も最大限、ご協力ご支援させていただきたいと思います。さらに樺原市と地縁団体内膳町自治会は一緒に歩んでいきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。本日は大変お忙しい中お時間を取りついていただき、ありがとうございました。

市長 こちらこそ、ありがとうございました。

※対談は6月24日に、マスク着用の上、新型コロナウイルス感染防止に最大限配慮した形で実施いたしました。



昨年度はリース契約が終了した2ヶ所のアナログカメラを、最新デジタル式のものに変更しました。画像も鮮明になりました。夜間でもしっかりと録画出来るようになりました。この2ヶ所は警察からの照会依頼も多い場所で、地域の防犯にさらに役立ってくれることだと思います。現在25か所30台のカメラが内膳町の安全を見守っています。

安心安全環境部会だより

内膳町防災会 令和3年度活動計画

内膳町防災会役員会において、今年度の活動内容の確認を行いました。

【活動計画】

- ・消火器の保守点検及び防災倉庫内の備品点検
3月・4月（消火器の保守点検実施済）
備品点検（今年度実施予定）
 - ・晩成校区合同の草刈りについて
6月27日（日）予備日7月4日（日）
 - ・すみれホールまたは安心パークにて防災学習 未定
 - ・愛宕祭模擬店の出店協力について 愛宕祭中止
 - ・第11回防災フェスティバル開催 9月26日（日）予定
 - ・晩成校区合同の草刈りについて
10月17日（日）予備日10月24日（日）
 - ・晩成校区防災会合同訓練 11月14日（日）予定
 - ・防災学習（安心パーク） 2月頃予定
 - ・集団下校時の避難行動訓練に協力参加（晩成小）
2月の予定（晩成小と調整）
 - ・町内夜間パトロール（地縁団体内膳町自治会と合同で）
毎月第4土曜日
- 以上 令和3年度の活動計画を決めました。

会長	明雄
副会長	真二
副会長	上田 雅史
情報班長	松村 隆宏
消火班長	井上 喜夫
救出救護班長	阿形 優
避難誘導班長	松井 広視
給食給水班長	神所 孝
広報部長	小林 優香
会計	今里 昌樹
監査役	阪西 武男
監査役	淵田 昌彦
相談役	上田 剛
顧問	田中 真幸

（敬称略）

本来であれば、第十一回内膳町防災会総会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止することとなりました。会計報告につきましては、4月12日（月）に権原市役所危機管理課に提出し、受理されました。会計報告いたしました。



防災会だより

内膳善寿会では常時会員を募集中です。月に2回のグランドゴルフや、月1回の囲碁教室など会員が楽しめる催しを随時行っています。月1回の例会ではカラオケもあります。60歳以上の方であれば男女を問いません。入会ご希望の方は神所（かんじょ）☎ 221-3784まで

令和3年度	善寿会員名簿
長	志子
副会長	雄孝
会計	信代
監査役	子
事務	（女性部長）
事務	邦明
事務	了泰
事務	君貞
事務	孝修
事務	（敬称略）
役員	（敬称略）
田中	志子
澤濃	邦明
井谷	了泰
守川	君貞
島村	孝修
山西	（敬称略）
所居	（敬称略）
大若	（敬称略）
堀福	（敬称略）
江西	（敬称略）
神鳥	（敬称略）

あなたも外に出て、一緒に遊びませんか？ メンバーは男女あわせて約13～14名で、使用する道具類は全て貸し出しております。わきあいあいと世間話をしながら、プレーを楽しんでいます。

内膳善寿会は月に2回のペースでグランドゴルフをさくら公園にてやっています。

善寿会のグランドゴルフ

善寿会だより

一緒に活動しましょう！

素敵な風をあなたから創ろうまちの物語



NAIZEN OUR HOME

地縁団体内膳町自治会は20周年を迎えました。平成12年12月7日すみれホールにおいて内膳町自治会として設立し、平成13年3月12日に樅原市長より認可されました。平成21年9月6日諸般の事情により組織変更し、令和元年7月24日に告示事項変更届及び規約変更届により正式に地縁団体内膳町自治会の名称で認可され告示されました。令和2年8月18日登記完了しました。従いまして、地縁団体内膳町自治会は共有財産及びすみれホール、さくら公園、立体駐輪・駐車場、第一集会所等を所有し、会費を徴収することなく運営しています。

本会は、会員相互の連帯と親睦を深め、福祉の増進を図り安全で安心して暮らすことができる住みよい地域づくりのために活動することを目的としています。公正公平で開かれた組織を目指しています。どうか入会し、一緒に活動しませんか。そして、素敵な風、爽やかな風をあなたから吹かせてください。一緒に未来の内膳町の物語を創りましょう。

入会に際しては申込が必要です。

申込書はすみれホール事務局か役員または自治委員にお尋ねください。

地縁団体という法人格を取得できる

平成3年4月2日公布施行の地方自治法の一部が改正され、地区会など地縁の団体で一定の要件に該当する場合は、市長の認可があれば「法人格」を取得できるようになり団体での不動産登記が出来るようになりました。

地縁団体内膳町自治会

≠

市連合自治会翼下の内膳町の自治委員で組織する内膳支部

基本的にイコールではありませんが、地縁団体内膳町自治会の役員を会員及び自治委員から選出していますので、協力できることは協力仕合えるようにしています。

